

校章の紹介

全ての命をはぐくむ水と緑と陽光の地、三本柳

ここに集い和し 健やかに伸びる子らの学び舎

オレンジ色は、大地に降りそそぐ太陽の光を表しています。

太陽の光が、誰にでも平等に当たるように、どの子にも光が当たる教育を目指します。

鳥の形は、「大きな夢を抱いて進んでいこう」という気持ちが込められています。

大きく真っ白に抜いた「小」の文字は、堂々とした校舎の三本柳小学校を表しています。



昔、洪水から地域を守った三本柳の伝承をふまえ、左右5枚ずつの柳の葉が、学校をつつみ込んでいます。

元気よく泳ぐ鮎の形にも似ていますが、若々しい子どもたちの姿を表しており、子どもたちののびやかな成長を願っています。

三本柳の地域を流れる犀川を表しています。

水の流れを表す3本のラインは、子どもたちの育ちを支える保護者、教職員、地域でもあります。